

リニアテクノロジー、新製品「LTC2656」を販売開始

INL が最大 $\pm 4\text{LSB}$ の 16 ビット・オクタル SPI DAC

2009 年 6 月 29 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、16 ビット・デジタル・アナログ・コンバータ(DAC)「LTC2656」の販売を開始しました。LTC2657 は 2009 年 7 月にサンプル出荷、9 月に量産予定です。1,000 個時の参考単価は 12 ビット・バージョンが 940 円(税込み)から、16 ビット・バージョンが 1,885 円(同)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。LTC2656 の 16 ビットおよび 12 ビット DAC と評価用ボードは現在入手可能です。また、LTC2656 とともに I²C 互換の 16 ビット・オクタル DAC の「LTC2657」も提供予定です。評価用ボード及び製品の詳細については、www.linear-tech.co.jp をご覧ください。

このデバイスは INL が全温度範囲で最大 $\pm 4\text{LSB}$ と、オクタルで最も近い競合デバイスの 3 倍の性能を誇ります。最大 0.1% の低利得誤差と最大 $\pm 2\text{mV}$ の低オフセット誤差を兼ね備えた LTC2656 は、電源レール近くでも高精度を維持し、実質的な出力範囲を拡大します。高精度仕様を備えた LTC2656 は、通信システムや産業用プロセス制御、自動テスト装置(ATE)、プログラム可能なロジック・コントローラでよく見られるマルチチャネルの開ループおよび閉ループ・システムに最適です。

LTC2656 は標準 2ppm/、最大 10ppm/ の温度係数を達成する高精度リファレンスを内蔵しています。小型 20 ピン 4mm x 5mm QFN と TSSOP パッケージにリファレンスを搭載することにより、スペースがさらに削減されるので、高部品密度の回路基板を実現できます。2.7V ~ 5.5V の単一電源で動作し、リファレンスがアクティブ時の消費電流はわずか 375 μA / DAC です。ハーフスケール・ステップでのセトリング時間が 8.5 μs 、クロストークが 1nV・s 未満と AC 特性も卓越しており、DAC チャネル間の妨害を最小限に抑えます。LTC2656 は最大 50MHz の 4 線 SPI 互換インタフェースを介して通信を行います。

LTC2656 はアプリケーション固有の要件を満たすために、幅広い選択肢を提供しています。設計者は 16 ビットまたは 12 ビットの分解能、1.25V または 2.048V の内部リファレンスを選択可能で、それによって 2.5V または 4.096V のフルスケール出力電圧を生成します。また、電源電圧の半分までの外部リファレンスを使用してレール・トゥ・レール動作を行うことも可能です。また、DAC 出力をゼロスケールで起動するか、ミッドスケールで起動するかをハードウェアで選択できます。

LTC2656 の特長:

- 16 ビット・デバイスの最大 INL 誤差: $\pm 4\text{LSB}$
- 高精度リファレンスを内蔵
 - 2.5V 10ppm/ (最大) (LTC2656-L)
 - 4.096V 10ppm/ (最大) (LTC2656-H)
- 全温度範囲で単調性を保証

- 非常に小さい DAC 間クロストーク ($1\text{nV}\cdot\text{s}$)
- 低ノイズ: $8\mu\text{V}_{\text{P-P}}$ (0.1Hz to 10Hz)
- 電源範囲: 2.7V ~ 5.5V (LTC2656-L)
- 低消費電力: 5V 時に 4mA (最大) (内部リファレンスがアクティブ)
- ピンで選択可能なパワーオン・リセット・オプション: ゼロスケールまたはミッドスケール
- 小型 20 ピン 4mm x 5mm QFN および TSSOP パッケージ

フォトキャプション: INL が ± 4 LSB (最大)、10ppm/ (最大)リファレンス内蔵の 16 ビット・オクタル DAC

Copyright: 2009 Linear Technology

###

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー (Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス) は 1981 年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DC コンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェース IC、高周波信号コンディショニング IC、 μ Module など、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは 1986 年に株式公開、2000 年には S & P 500 企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

リニアテクノロジー株式会社 マーケティング 高橋和渡 TEL: 03-5226-7291 Email: ktakahashi@linear.com
ミアキス・アソシエイツ 河西 TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F
リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications
jhamburger@linear.com
408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager
ddickinson@linear.com
408-432-1900 ext 2233

以上